

支援プログラム

事業所名 子育てサポート児童発達支援事業所 edu.kids宇宿 作成日 2025 年 1 月 30 日

法人理念		「誰かのために、社会のために。意味のある支援を。」 「地域、家庭、学校と連携する、つながる発達支援」								
事業指針			行動指針							
やってみようの精神を大切に			・最大限の経験値の獲得を行います。 ・見える、学べる、変わるという視点を常に持ちながら可能性を切り開いていきます。							
信頼とは何かを考え、信頼を土台にチャレンジしよう			・地域住民や関係機関にとって安心できる事業所であり続けます ・何事にも周りへの感謝を忘れずに丁寧な対応を行います							
得意を活かした最強のチーム作り			・誰もが思いや考えを発信できる環境を整え、互いに学び合い成長し、関係する様々な方へ還元をします ・自分を認め、一緒に働くスタッフを認め信頼し、チームで歩む意識を持ちお互いの強みを活かしたチーム作りを行います							
事業所理念		個の発達に合わせ未来を見据えた支援								
支援方針		お子さまの笑顔のために、そしてご家庭の笑顔のために、ご家族と共に、お子さまの成長を育むパートナーに。								
特徴		多職種連携によるチーム療育 将来の自立に向けた支援 個別サポートとできたを体験し小集団で自信へとつなげる		ポイント		① 就学サポート ② 個別支援 ③ 小集団の対人交流				
営業時間		平日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	迎え	有	園やご自宅へお迎えにいきます
		学休日	9 時	0 分から	18 時	0 分まで		送り	有	園やご自宅へお送りいたします
		支 援 内 容				主 な プ ロ グ ラ ム 内 容				
本人支援	健康・生活	・日常生活動作の基本的スキルの獲得を図るプログラム ・健康状態の維持・向上のためのプログラム				手洗い、排泄、衣服の着脱、靴の脱ぎ履き、持ち物の管理 スケジュールの確認や見直しを持って過ごす、道具の使用、片付け活動 身の回りを清潔に保つことや手洗い等を通しての健康への意識づけ				
	運動・感覚	・基本的となる動作や姿勢保持に対する筋力の維持、強化を図るプログラム ・感覚（過敏や鈍麻）や認知の特性を踏まえ、感覚機能の向上を図るプログラム ・遊びや活動を通して、視覚、聴覚、触覚等の感覚を育むプログラム				指先を使った運動（スプーン、お箸、ハサミ、クレヨン、ひも通し、鉛筆、ボタンかけ等） 全身を使った運動（サーキット、ボール、リズム遊び、けんけんば等） 様々な感触の素材を用いた製作活動（のり、折り紙、粘土、スライム、毛糸、絵の具等）				
	認知・行動	・認知の発達と行動の習得を図るプログラム ・空間・時間、数等の概念形成の習得を図るプログラム ・小さな集団での遊びを通じた、意思表示と受容、柔軟な思考力を育むプログラム				行動の切り替えが含まれる遊び（だるまさんがころんだ、かるた、旗上げ遊び等） 視覚や空間を活用した遊び（絵カード・パズル、色・形集めゲーム、ボール運びゲームなど） ルールのあるレクリエーション（椅子取りゲームやフルーツバスケット等） 遊びを通しての指示理解、ワーキングメモリの向上				
	言語 コミュニケーション	・遊びや活動を通して物事や体験と言葉の意味を結び付け言語の習得や自発的な発声を促すプログラム ・コミュニケーションの基礎的能力の向上のプログラム ・コミュニケーション手段の選択と活用を図るプログラム				発語、アイコンタクト、表情理解、模倣、ジェスチャー、 名詞・動詞・形容詞・助詞・反対語の理解・表出、発表活動、 やりとり活動（譲り合い、話し合い）、気持ちを表現する機会、 相手の話を聞く機会、読み書き支援、自己紹介・他己紹介、 文字・記号・絵カードなどを使用したコミュニケーション手段の選択・活用				
	人間関係 社会性	・活動や遊びを通して他者との関わり（人間関係）の形成を図るプログラム ・個別活動から集団活動への移行に、お子さま一人ひとりの特性を理解して状況や状態に合わせて苦手意識を限りなく少なく配慮しながら促していくプログラム ・集団でのルール等を理解し周囲との調和を図りながら行動することを育むプログラム				役割を持ったおまごとやお買い物などのごっこ遊び（協同遊び） 気持ちの切り替え、小集団活動（2～5人程度）、相手との距離感の体験 ソーシャルスキルトレーニング （ルールやマナーの経験、相手の表情を見る、物の貸し借り等）				
家族支援		・ご利用後にご家族にその日の様子等をフィードバックしています。 ・ご家庭での悩みや、子どもの成長、今後の方針などについてお話しする機会を作り、一緒に考えていきます。 ・SNSを積極的に活用し、いつでも個別に相談出来る環境を提供します。		移行支援		・利用児の通う園への施設訪問を行い、関係機関との情報共有、連携を行います。 ・就園、就学に関する情報提供を行います。				
地域支援・地域連携		保育・教育・他事業所・行政等、関係機関との連携を通しサービスの充実を図り、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。		職員の質の向上		毎月の社内研修会 社外での研修への参加 ICTを活用した情報共有				
主な行事等		お子様とご家族と一緒に楽しめる夏祭り お子様とご家族と一緒に汗を流し協力し合うスポーツ大会 保護者会 その他にもご家族で楽しめる活動やお子さまの経験につながるイベントを行っています。								

